



高津支援学校 学校だより

令和7年7月18日発行

第88号

ねが ごと ゆくえ 「願い事の行方」

ほんこう たなばた きせつ いくたひがしぶんきょうしつ せいと さとやまほぜんかつどう
本校では七夕の季節になると、生田東分教室の生徒が里山保全活動の一環で刈った笹に、飾りや願い事を書いた短冊をつけて飾っています。

ことし 今年も「おいしいものをいっぱい食べたい」「電車にいっぱい乗りたい」「〇〇さんに会いたい」「就職してお金を稼ぎたい」など、いろいろな願いごとが短冊に書かれています。文字でなくてもイラストのシールを貼ったり、絵をかいたりして、それぞれの思いを表現している個性豊かな短冊もたくさんありました。

ねが ごと たんざく か たく しゅうかん え ど じだい はじ
願い事を短冊に書いて託すという習慣は、江戸時代から始まっているそうです。ちなみに、江戸時代の願い事ベスト3は、第3位「縫い物が上手になりますように」、第2位「そろばんや計算が上手になりますように」、第1位「字が上手になりますように」だったそうです。

さて、7月20日(日)には参議院選挙があります。県立特別支援学校では参議院選挙に合わせて実際の立候補者に投票を行う「模擬投票」を実施しています。高津支援学校でも本校と分教室を合わせた高等部

せいと も ぎ どうひょう おこな せいと せんきょこうほう じょうほう え
の生徒が模擬投票を行いました。生徒たちは選挙公報などで情報を得ながら、自分の願いは何なのか、どの候補者なら実現させてくれそうなのか、自分なりに考え、決断して、投票しました。あくまで模擬投票なので実際の選挙結果には影響を与ませんが、投票用紙という短冊に自分の願いを託すという経験は、自立と社会参加のための大きな礎となることでしょう。

ねが ごと ゆくえ じぶん め み たし
願い事の行方は、自分の目でしっかり見て確かめてほしいですね。

きょうどう すずき まなぶ
教頭 鈴木 学

ほんこう こうないあんぜんかんりたいおうくんれん *【本校】校内安全管理対応訓練について*

9月2日(火)本校にて校内安全管理対応訓練として、不審者が校内へ侵入したことを想定した対応訓練を実施します。これまででは教職員のみで行っていたものを、実践的な訓練となるよう今年度は児童・生徒ざいこうじ じっし 在校時に実施することになりました。これからも、より安全・安心な学校を目指していきます。 美化安全係

たかつ
クイズ
④

ほんこううといいくかん れいばう せつち あつ なつ かいてき たいいく がくしゅう
本校体育館に冷房が設置され、暑い夏でも快適に体育の学習ができるようになりました*

かんせい れいわ なつ おたのしみ すいえいがくしゅう おこな
エアコンが完成したのは令和5年2月ですが、では、夏のお楽しみ、水泳学習を行う

どう かんせい こた なかめん
プール棟が完成したのはいつでしょう?! → 答えは中面へ

分教室 高校体育祭への参加(東陵祭体育の部/北斗祭体育の部)

☆生田東 6月5日(木)☆

今年は久々に高校グラウンドで開催、炎天下の中で躍動感あふれる体育祭になりました!大縄跳びでは練習よりも成績を伸ばし大興奮!一番動きが激しい棒引きでも生田東高校の生徒と協力してチームのために活躍する姿が見られ、応援にも熱が入りました!



☆川崎北 6月2日(月)☆



今年も「川崎市どろきアリーナ」で開催されました。分教室は、玉入れ(女子)、綱引き、大縄跳び、リレー(代表4名)に参加し、川崎北高校生とともに各競技で熱戦を繰り広げました。また、川崎北高校ダンス部の発表にも一緒に参加し、グループごとに分かれての2曲と、フィナーレ(全体)の曲を踊りました。自分たちが参加していない種目でも自然と応援に熱が入り、一日を通して体育祭をみんなで楽しむことができました。

進路

「進路」というと、卒業後の日中活動場所をどうするか?というイメージが強いかもしれません。それも重要な要素の一つですが、ここではもう少し広い視野でお話ししたいと思います。学校教育では、20年前から「キャリア教育」が重視され始めました。この「キャリア」とは人生全般をイメージしていて、一人一人の①役割、②自己実現、③居住などについて考えてきましょう、としています。

①役割には、家庭での役割、地域での役割、学校や会社など日中活動場所で期待される活動など、多様な他者との関わり=社会参加をイメージします。

②自己実現では、どんなことが好きで、何をしたいのか、どんな自分になりたいか、をイメージします。

③居住では、どこに住みたいか、誰と生活したいか、どんな環境がストレスなく生活できるか、を考えます。

以上のようなことを実現するためには、様々な経験が欠かせません。いろいろなことを体験していないと、好きなことや苦手なこと、なりたい自分や日常生活をイメージできないからです。

是非、学生生活の間に多くの体験をしてほしいと願います。そうした経験が、自分の将来=進路を選択していくときの大きな指針になるでしょう。

進路担当 岸 豊一



参考資料:ジアース教育新社

「特別支援教育のためのキャリア教育の手引き」

全国特別支援学校知的障害教育校長会 編著

* 中学部2年 遠足-こどもの国- *

6月12日(木) 中2遠足でこどもの国へ行きました。動物のエサやりは恐る恐るでしたが、動物の様子をよく見ながら手を伸ばしてエサをあげていました。

そして次は楽しみにしていたソフトクリーム!事前学習で受け取りの練習をしていたので、引き換え券の手渡しもスムーズにできて、本物のソフトクリーム

(練習の時は紙でできたにせものでした...)を手にしておいしくいただきました。

広場でのお弁当も気持ちよくて、伸び伸びと楽しい1日を過ごすことができました。



中学部 曽根 紘里

食育

夏休み中の食生活 意識したい4つのポイント

まもなく、待ちに待った夏休みが始まります。充実した夏休みを過ごし、新学期を元気に迎えられるように、食生活で特に気をつけたいポイントをまとめました。



1 朝ごはんを欠かさず食べる



2 こまめに水分補給をする…



3 おやつのとり方に気をつける



4 「カルシウム」を意識してとる

健康支援係

お知らせ

・昨日お知らせしたとおり、7月22日(月)より、本校・両分教室共に 17:00以降の電話に

については、自動音声対応になります。

・夏季休業期間中に小学部と中学部の職員室が入れ替わります。それに伴い、学部の電話番号が変更になります。

【8月22日(金)より】

しょうがくぶ

小学部 第二職員室

でんわ

電話 044-865-4922

ちゅうがくぶ

中学部 第一職員室

でんわ

電話 044-865-4921

たかつクイズ④
こたえ

正解は…

平成4年(1992年)9月

でした!

ということは、昭和52年の開校~平成4年までの15年間は、
水泳はやっていなかった?のかな…?

